



放送大学島根同窓会は2013年4月に発足しました。その発足は全国的には遅い設立でしたが、設立に当たっては、次のようなことを目標としました。

- ・同窓会員の相互の交流と親睦を通して相互研鑽を図る。
- ・島根学習センターの支援・発展と地域・社会への貢献に寄与する。

島根県は周知のように日本海に沿って東西に長い県ですが、県の東部、中部、西部のそれぞれの地域でこれまで公開講座の開催や島根学習センターと同窓生や在学生を交えての懇談会を実施するなどさまざまな活動を行っています。

写真は島根県西部の益田市に留しやくした画僧・雪舟が万福寺に作庭した室町時代を代表する庭園で、池泉鑑賞兼廻遊式、寺院様式須弥山（しゅみせん）風である。雪舟は文明11年（1479）、益田七尾城15代城主益田兼尙（ますだかねたか）に招かれた。その作風は力強く幽幻な雰囲気醸し出し見る人を惹きつける。心字池（しんじいけ）の護岸と中央にこんもりとした緩やかな築山を置き、その頂上には庭のポイントとなる勇壮な立石がありそこから渦巻状に広がる見事な石組みを作っている。その手前の石組みはとぎれていて、手前の池泉との間が巧妙に表現され、見事な遠近感を表出している。雪舟は万福寺の近くに位置する医光寺にも作庭しているが、急斜面の山際を利用し、池泉中央に亀島を設け対岸の出島に鶴を配した造形的な美しさに魅了される。



(2017. 10. 12)